



↑記念品で渡された町内24窯元制作のフリーカップ  
**A.** 本年度は午後開催の成人式、好天に恵まれた **B.** 誓いのことばを述べた谷川義周さん **C.** 式典中のまなざし **D.** 恩師からのあたたかいメッセージに感動 **E・F・G.** 随所で旧友や恩師との再会を喜ぶ声が響いた **H・I.** 式典後に互いの晴れ姿をカメラに収める新成人たち



それぞれ立派に成長した仲間と共に、晴れ着姿での記念撮影。



に身を包み、会場に集いました。式典では、浦田弘二町長が「支え合いの心や、地域の絆」の大切さを伝え、「誰もが心豊かに暮らせる地域づくり」に、ぜひみなさんの若いパワーを生かしてほしい」と期待を込めました。多くの人からの祝福と激励の言葉を受け、謝辞を述べた新成人代表の谷川義周さん(伊方)は、東日本大震災について触れ、「今ある生活を当たり前だとは思わず、すべてのことに感謝しながら日々の生活を送っていきたい」と宣誓。これからの時代を担う若者としての自覚と責任が強く感じられました。

式典終了後は「学生時代の思い出と将来に期待を込めて」と題した記念行事が行われ、各小中学校の恩師15人が登壇。かつての笑い話を交えながらも、立派に成長した教え子たちの今後に期待し、エールを送りました。

【ガーベラの花言葉】常に前進  
 【トルコギキョウの花言葉】希望

人生の大きな節目をホームタウンで

I ♥ MY HOMETOWN  
**晴れ着姿に彩られた220人の新たな門出**

福智町の新成人を祝う式典が1月8日に地域交流センターで開催され、対象者の74%が、町内外から出席しました。ここで、大人への一步を踏み出した220人の表情と思いをご紹介します。

日本には古くから「元服」「結髪」など、成人を祝う風習がありました。現在では、成人まで成長できることを「当然」のように感じがちですが、今よりも随分平均寿命が短かった当時は、節目ごとのお祝いを欠かさず、そのつど、その年齢を迎えたあたりがたみを感じていたのです。

本年度の福智町成人式では、220人(赤池85人・方城69人・金田66人)がそれぞれ晴れ着姿

すてきなママになれます。  
 藤本 美咲(金田中)



立派なお嫁さんになりたいです♪  
 中原 芽衣(方城中)



今後は親考行します。お母さんありがとう!  
 中原 慎太郎(金田中)



高齢者に元気を与える社会に!  
 田村 宏兵(方城中)



しあわせになりたいです。  
 仲島 梓織(金田中)



国のためにがんばりたい。  
 岩見 駿平(赤池中)



将来、教師になりたいです!  
 芦馬 彩香(方城中)



看護師を目指してがんばります♪  
 浦田 唯菜(赤池中)



大学の勉強をがんばる!  
 長野 元親(金田中)



インタビュー 新成人バトン2012  
**今後の目標を一言!**  
 成人式当日、最初に受付をした長野元親さんからスタートし、友だちへバトンをつないでもらいました。  
 ( )は出身中学。敬称略。